

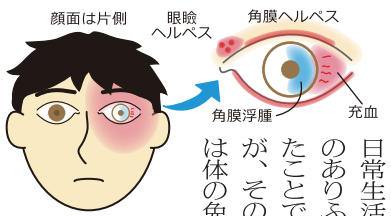
# ドクトル伊田の「は口ほどに」

No.73

## 夏の疲れにご用心

お盆を過ぎれば一年が折り返し点を過ぎたことを実感します。知らず知らずにとまった日頃の疲れが表面化し、ある日突然不調を自覚する、このような経験をもちでしょうか。毎年この時期になるとヘルペス感染症の患者さんを外来で診察します。「眼痛」や「目のかすみ」で直接眼科を受診する他、体調不良で他科を受診後、眼科受診を促されることもあります。

角膜や虹彩、眼瞼、顔面にヘルペスの炎症が出ていないか調べます(図)。原因となるヘルペスウイルスには何種類かあり



三叉神経第1枝領域に多い

ますが、単純ヘルペスと帯状疱疹ウイルスが有名です。ヘルペスは不顕性感染といって、子ども時代についての間にか感染していることが多く、感染後にウイルスは体内に潜伏し、きつかけがあれば活性化し再発します。きっかけは加齢や過労、日焼け、精神的ストレス等、日常生活でのありふれたことです。その時が、その時は体の免疫

力、抵抗力が低下しています。ウイルスは神経節から神経の走行に沿って体の表面に出てくるので、皮膚が赤く腫れ、発疹やびらん、水疱が広がります。強い炎症を起すとかなり痛いですが、触ると皮膚が崩れて傷痕が残るので厳禁です。

治療法は病変部位に軟膏を塗り、抗ヘルペス薬の内服か点滴を行い、ウイルスの活性化を抑えます。初感染の人以外は体内にすでに抗体を持っており、再発での薬の投与は日数と量が限られます。従って、ヘルペスが出た時はよく食べよく寝て、体力回復に努めることが大切なのです。

(院長・伊田宜史)

## 伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	△	○	○	△
18:00	○	○	○	○	○	○	△

【休診日】木・土曜午後  
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階 <http://www.ida-ganka.com>

